

21世紀のライフスタイルを考える：5・24「教育フォーラム」高橋史朗氏 講演内容要約

21世紀のライフスタイルを考える特別委員会委員長 梶原光恵

【1】学校・家庭・文部省・教員組合それぞれが責任の転嫁をしていては教育は変わらない。まず自分自身が変わる為にパラダイム転換をする。ものの見方の枠組みを変え、失敗行動をどう見るか違った角度で考えてやる必要がある。大人の見方が変わると、子供が変わる。

【2】子供に問題があるのではなく、学校が子供の意識の変化に対応できていないと考えるべきである。

【3】子供の現状～子供は疲れている。そして又教師も疲れている。家庭では企業戦士の父親もストレスで疲れ果てている。

【4】今年2月、盛岡市教育研究所の調査によると「生まれて来なければ良かった」とよく思う・時々思う小学3年生が34%「疲れた眠りたい」とよく思う・時々思う小学生は全体の8割。中学3年生では98%いた。

【5】ストレスが低年齢化している。精神科学研究所の調査でも中・高校生のストレスは中間管理職のそれを遥かに上回って企業なら倒産の状態である。心は疲れている。

【6】国際学校研究委員会という文部省の機関で3年間、外国人子女・帰国子女・日本人子女による新しい学校を作る為欧米各地のいろんな学校をまわった。残念ながら膨大な予算を使ったにも拘わらず、斬新なカリキュラムは文部省の金庫の中に眠っている。縦割り行政の枠を大きく越えたからである。

【7】3年間の留学期間も加えアメリカでは実際に8万キロも各地を回って子供を教え親や教師と議論を重ねたが、アメリカの高校では“結婚式の準備”“独身生活の暮らし方”“テーブル・マナー”など自由選択科目が800種類もあり、子供たちが主体的に選択している。日本の画一化とは両極端だが、真の理想的な教育とは両者の中間にあると思う。

【8】国際比較小学生のアンケート～将来の見通し（自分は成功する19%日本・79%アメリカ、幸せな父親になる・幸せな家庭を作るでも日本は最下位）

【9】日本の子供は自己を肯定できない。それは自分を知るのに常に他人との比較で決めるくせがついているからである。あの子より点が1点でも多ければいい点だ、と言う風に。相対価値でしか自分を評価できず一喜一憂し、そんな自分がどうしたら幸せになるか分からない。

【10】朝日新聞が追跡した葬式ゴッコの富士見中学、「8年後の証言」でいじめた側の子供は何故いじめたかに「自分たちは行きたくて学校に行ってた訳じゃない。やりたいことも何も無かった。ただいじめて居るときだけはワッと盛り上がった。中学で唯一ストレスが発散できる場だったんだ」と言っている。ストレスの発散としていじめが起きている。

【11】ストレスの根っこを変えないと、対症療法ではモグラたたきと同じできりが無い。

【12】1978年アメリカで興ったホリスティックHOLISTIC医学協会、日本では1987年に出来ました。その発想は、胃が悪い患者を治療するのに患部を手術したり薬をつけるのではなく、患者が主役・医者脇役と考え自然治癒を促そうと言うものです。教育も同じ、子供にこういう欠点があるから外から直してやろうと言うのではなく、子供が自ずから本当の自分に気づく助力をしてやろうと言うものです。自己発見です。

【13】仏教自得学園（横浜市の公的補導施設）では極悪非道の少年たちが犯罪別に収容されどうやって立ち直っているかと言うと、毎日6時間銘石と呼ぶ自然石の疵を彼らは磨き続け弁護士になりました、お医者さんになりました、大変な立ち直りをしています。それは何故か、石を磨きながら彼らは自分に気づいたんです。

【14】未見の我～家庭環境の悪さや犯罪を犯したことで自分を責めている状態から、無心になって毎日6時間銘石を磨くことで彼らはそれを越えた所にある本当の自分を発見し、磨きながら自分で自分を癒すことが出来たのである。

【15】全国4ヶ所を回り、立ち直った子供たちに共通するものがあつた。体験を通して自己発見をした子供！～UNDERSTAND分析して理解する教育は学校で行われているが REALIZEしみじみ実感して心で分かるこれが大事、これからの教育はこちらに力を入れるべきだ。涙は水と塩分から成っているという学問では、本当に涙の意味が分かった事にはならない。涙の意味を分かるには流している人の心をしみじみと感じる、ともに涙を流してこそ初めて涙の意味が分かった事になる。

【第2部 ディスカッション要約】

●生徒A：制服の上にするマフラーの色を決められるのは納得がいかない。生徒にも意見を言う場を与えてほしいと言ったら、先生は「学校の気品というものがある。生徒に勝手にさせるととんでもないことになるから駄目だ」と言った。そんなのおかしい。

●先生B：私立なのだから、決められた制服の規定があり、それが嫌なら他の学校に行くしかない。10年前まではマフラーもしてはいけなかったが、当時の生徒は黙って従っていた。今の生徒はわがままではないか。

●会社員（女性A）：14～5年前にも丸坊主の是非が議論になりましたが、何故丸坊主と決めたのか討議されませんでした。私はタイのように仏門に入っただけの修行が意味付けられていると思ったのですが、